

人がつながり地域がつながる  
住み続けたい結のまち

# 第六次大野市総合計画



将来像

# 「人がつながり地域がつながる 住み続けたい結のまち」

「結」という言葉には、昔から、農作業や冠婚葬祭などのさまざまな仕事をお互いに助け合う習慣の意味があり、今もこの精神が人々に受け継がれています。これからも、先人が大切にしてきた「結の心」を持ち続けながら、人と人がつながる、人と地域がつながる、地域と地域がつながるまちを目指します。

また、中部縦貫自動車道県内全線開通や北陸新幹線県内延伸などで、人や物の流れが大きく変化し、中京圏や首都圏などとのつながりが強くなることが期待されることから、高速交通体系の大きな変化に対する未来への希望も表しています。

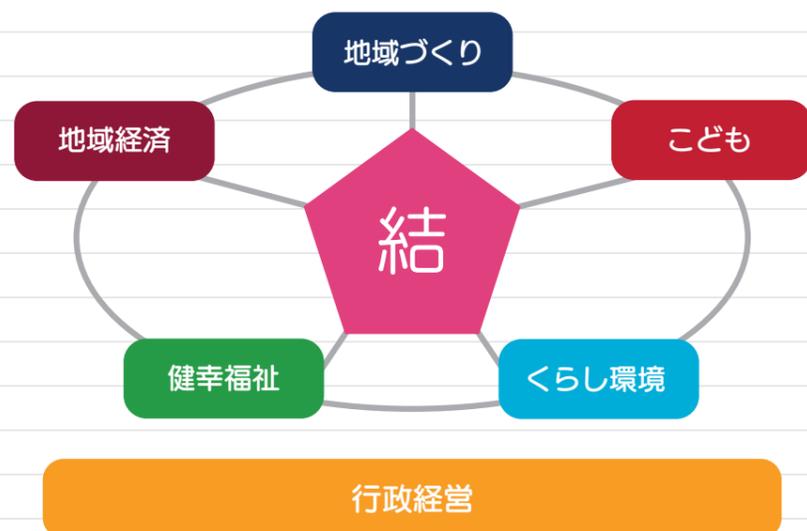
そして、今後10年間に人口減少と少子化、高齢化が進む非常に厳しい状況においても、大野市が「ずっと住み続けたい持続可能なまち」であり続けたいという強い気持ちを含めています。

## 将来像実現のための基本目標

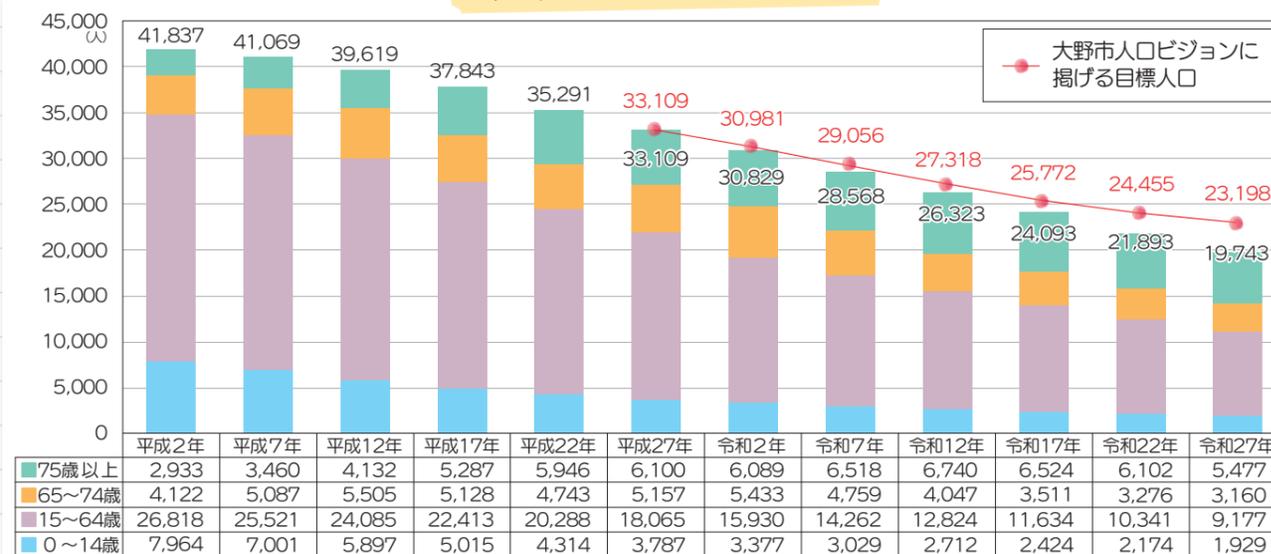
将来像の実現のために、まちづくりの目標となる基本目標を定めます。基本目標に向かって、施策を組み、事業を実施していきます。

- 「こども」分野** 未来を拓く大野っ子が健やかに育つまち
- 「健幸福祉」分野** 健幸で自分らしく暮らせるまち
- 「地域経済」分野** 歴史・風土と新たな強みを生かした活力あるまち
- 「くらし環境」分野** 豊かな自然の中で快適に暮らせるまち
- 「地域づくり」分野** みんなでつながり地域が生き生きと輝くまち
- 「行政経営」分野** 結のまちを持続的に支える自治体経営

6つの基本目標は、それぞれ独立するものではなく、互いにつながり、関連しあいながら、将来像の実現を目指します。



## 人口の推移と見通し



大野市では、人口減少が全国的な傾向よりも早いペースで進んでおり、国立社会保障・人口問題研究所の「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」によれば、大野市の将来推計人口は、令和12年には26,323人となり、令和2年に比べ4,506人減少し、特に生産年齢人口(15歳~64歳)は約3,100人減少すると予測されています。

今後10年間で、中部縦貫自動車道県内全線開通や北陸新幹線県内延伸という高速交通体系の大きな転換期を迎えるに当たり、この変化を大きなチャンスととらえ、基本構想の基本目標分野である「こども」「健幸福祉」「地域経済」「くらし環境」「地域づくり」の五つの分野が連携し施策を展開しながら、大野市人口ビジョンに掲げる目標人口に向け人口減少対策に取り組みます。

## 第2期大野市総合戦略

総合戦略は、総合計画のうち人口減少対策に特化した施策をまとめた計画です。

施策の方向性

基本的方向

全体に関連する横断的観点

**★I**  
地域経済を活性化し、安定した雇用を創出する

①産業の活性化  
磨き上げた農林水産物、商品、観光、サービスなど「大野市ならではの」地域資源を売り出すとともに、新たな商品の開発やサービスの創出に取り組みます。

②働く場所の整備  
事業承継や担い手の確保、次世代技術の導入などに取り組みるとともに、新たな働く場所を創出し、誰もが生き生きと働くことのできる環境を整備します。

**★II**  
新しいひとの流れをつくる

①移住者受け入れの環境整備  
移住者の受け入れや若者の地元定着の促進に積極的に取り組みます。

②情報発信や情報提供の充実  
さまざまな媒体を活用した情報発信などを充実させ、関係人口の創出と拡大に取り組みます。

**★III**  
若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

①子育て世代への支援の充実  
働きながら子育てができる環境や地域で子どもを見守る体制の充実、子育ての不安や悩みなどに対する相談・支援体制の強化に取り組むとともに、家庭や地域、保育所、認定こども園、学校の連携を強化し、子どもの健やかな成長を支えます。

**★IV**  
時代に合った活力ある地域をつくり、地域と地域を連携する

①健康づくりの促進  
市民の主体的な健康づくりを促進するとともに、生活習慣病やフレイルの予防、地域での支え合いを進め、健康寿命の延伸を図ります。

②循環型社会の形成  
豊かな自然環境を守る活動やごみの減量化・再資源化、地球環境に関する教育や啓発などに市民とともに取り組み、環境に優しい循環型のまちづくりを進めます。

③地域活性化と次世代継承の促進  
地域活動の活性化や世代間交流を促進するとともに、伝統文化の継承などに取り組みます。また、若者の地域活動への参加や自主的な活動を通して、将来を担うリーダーを育成します。

④協働、連携の推進  
市民と協働したまちづくり、企業などと連携したまちづくりに積極的に取り組みます。

中部縦貫自動車道県内全線開通、北陸新幹線福井・敦賀開業など高速交通網の整備を見据えた取り組み  
SDGs、デジタル化、ニューノーマルなど新時代への対応

1

2

# こども



## 基本目標

### 未来を拓く大野っ子が健やかに育つまち

#### 取り組みの方針

若い世代が大野で希望を持って結婚や子育てができること

- ✓働きながら子育てができる環境や地域で子どもを見守る体制の充実
- ✓子育ての不安や悩みなどに対する相談・支援体制の強化

大野っ子がふるさとへの誇りと愛着を持って自分の夢に挑戦する力を育めるよう、社会全体で支えること

- ✓教育環境の充実、時代に沿った新しい教育、自然や地域の特性を生かした大野市らしい教育に取り組む
- ✓子どもの確かな学力や夢に挑戦する力、ふるさとを愛する心を育む
- ✓家庭や地域、保育所、認定こども園、学校の連携を強化し、子どもの健やかな成長を支える

#### 今後5年間に取り組むこと

- ①結婚から子育てまで切れ目のない支援 ★III
- ②保護者のニーズに応じた子育てサービスの提供 ★III
- ③サポートが必要な子どもと家庭の支援 ★III



- ①優しく賢くたくましい大野人の育成
- ②児童生徒の教育環境の整備
- ③地域と学校が連携した子どもの育ちの支援



## まちづくりのためにみんなができること

みんなの取り組みが未来(将来)の大野をつくる"まちづくり"につながります。できることから取り組みましょう。

3 すべての人に健康と福祉を

4 質の高い教育をみんなに

**子育て 家庭で出来る取り組み**

楽しく食事をしたり、子どもの話をよく聞いたりして家族団らんの時間を持とう

**子育て 地域で出来る取り組み**

短い時間でもしっかりと働ける！

子育て中や不妊治療中の方が柔軟に働けるようにみんなで応援しよう

**学び 家庭で出来る取り組み**

読書やスポーツ、文化芸術など様々な活動を子どもと一緒に、共に学び続けよう

**学び 地域で出来る取り組み**

気をつけて渡るんじやよ！

子どもや子育て家庭への声かけなどを行い子どもが犯罪や事故に巻き込まれないよう地域全体で見守り育てよう



# 健幸福祉



## 基本目標

### 健幸で自分らしく暮らせるまち

## 取り組みの方針

誰もが健康で生きがいを持ち、住み慣れた地域で自分らしく暮らすことができること

- ✓ 食事や運動などの正しい知識を学び、主体的に健康づくりに取り組む
- ✓ 生活習慣病やフレイル予防を進める

病気や高齢、障がいなどにより医療や介護の支援が必要になったとしても、安心して暮らすことができる社会づくり

- ✓ 病気の早期発見・早期治療によって重症化を防ぐ取り組みを進める
- ✓ 誰もが安心して受診できる地域医療体制の充実を目指す
- ✓ 誰もがお互いを支え合う地域共生社会を目指す

## 今後5年間に取り組むこと

### 健康・医療

- 1 ライフステージに応じた健康づくりの支援 ★IV
- 2 地域医療体制の充実
- 3 感染症などの予防や対策

### 地域福祉

- 1 地域共生社会の実現 ★IV
- 2 高齢者への支援 ★IV
- 3 障がいのある人への支援

### スポーツ

- 1 スポーツを楽しむ取り組みの推進 ★IV
- 2 競技力向上の支援
- 3 子どものスポーツ活動の充実



## まちづくりのためにみんなができること

みんなの取り組みが未来(将来)の大野をつくる"まちづくり"につながります。できることから取り組みましょう。



**健康・医療**

塩分控え目や野菜をたっぷり摂るなど、正しい食生活を心がけよう

**健康・医療**

感染症対策に気を配った「新しい生活様式」を実践しよう

QRを読み込んでくれたまえ!

**スポーツ**

年齢や体力・能力に合わせてスポーツを楽しもう

**地域福祉**

日々のお悩みお聞かせください  
困ったことがあったら、個人や家族だけで抱え込まず、地域の民生委員・児童委員や市の窓口にご相談しよう

# 地域経済

## 基本目標

歴史・風土と新たな強みを  
生かした活力あるまち

## 取り組みの方針

中部縦貫自動車道、  
北陸新幹線などによる  
人の交流や物流の拡大や、  
Society5.0実現に向けた  
取り組みの進展などの  
チャンスを最大限生かすことで、  
持続可能な経済成長に  
つなげる

- ✓ 農林水産物、商品、観光、サービスなど大野市ならではの地域資源を売り出すとともに、新たな商品の開発やサービスの創出に取り組む
- ✓ 後継者の育成や担い手確保、次世代技術の導入などに取り組む
- ✓ 新たな働く場所を創出し、誰もが生き生きと働くことのできる環境を整備する

## 今後5年間に取り組むこと

- 農業**
  - 1 魅力ある農業経営の実現 ★I
  - 2 越前おおの産農林水産物の生産・販売の振興 ★I
  - 3 多様な人材の活躍による農山村の維持と活性化 ★I
  - 4 農地の適切な管理と有効利用
- 林業**
  - 1 林産物の生産能力の向上支援 ★I
  - 2 山林の適切な管理 ★I
  - 3 林業従事者の確保と育成 ★I
- 商工業**
  - 1 事業者の経営課題に対する総合的支援 ★I
  - 2 まちなかのにぎわいの創出 ★I

- 観光業**
  - 1 魅力ある地域資源の観光活用 ★I
  - 2 観光客の来訪や満足度を高める取り組み ★I
  - 3 観光営業活動の強化と情報発信の充実 ★I
- 働く環境**
  - 1 企業の魅力・生産性向上と就業支援 ★I
  - 2 企業誘致と新たな産業の育成 ★I



★ P2 第2期大野市総合戦略 関連項目

# まちづくりのために みんなができること

みんなの取り組みが未来(将来)の大野をつくる"まちづくり"につながります。できることから取り組みましょう。

8 働きがいも  
経済成長も

9 産業と技術革新の  
基盤をつくらう

10 人や国の不平等  
をなくそう

12 つくる責任  
つかう責任

**商工業・観光業**

地元のお店を積極的に利用し、SNSなどで紹介しよう

**商工業・観光業**

大野へようこそ!

QRを読み込んでくれたまえ!

**農業・林業**

地元の安全安心な農林水産物を購入し、地産地消に取り組もう

**働く環境**

今日はよろしくお願ひします

一人一人がおもてなしの心で観光客に接していこう

子どもたちに市内企業の魅力を伝え、地元就職への選択肢を広げよう

# くらし環境

## 基本目標

### 豊かな自然の中で快適に暮らせるまち

#### 取り組みの方針

生活に安らぎと彩りを  
与えてくれる豊かな  
自然を、一人ひとりの力を  
合わせて守り続けること

- ✓ 自然環境を守る活動やごみの減量化・再資源化、地球環境に関する教育や啓発などに市民とともに取り組む
- ✓ 環境にやさしい循環型のまちづくりを進める

自然環境と調和しながら、  
誰もが快適に暮らすことのできる  
持続可能なまちづくり

- ✓ 道路や上下水道などの社会基盤を自然や景観に配慮して整備して、適切に保全する
- ✓ 社会の変化に対応した身近な移動手段の確保や雪対策の確立に取り組む

#### 今後5年間に取り組むこと

- 自然環境・ごみ**
  - 1 脱炭素社会の実現に向けた取り組み ★IV
  - 2 環境美化と環境教育の推進 ★IV
  - 3 ごみの減量化と資源化の推進 ★IV
- 生活環境**
  - 1 景観に配慮したまちづくり
  - 2 安全で快適な住宅環境の整備
  - 3 上下水道基盤の整備と適切な維持管理
- 道路**
  - 1 幹線道路などの整備促進
  - 2 雪や災害に強い生活道路の整備・維持
  - 3 健康づくりや低炭素社会実現への取り組み

- 水環境**
  - 1 流域マネジメントの推進 ★IV
  - 2 水循環に関わる人材育成と水文化の継承推進 ★IV
  - 3 気候変動や地下水障害への対応 ★IV
  - 4 河川や地下水の水質保全
- 消防・減災**
  - 1 災害に備えた体制の整備
  - 2 消防・救急体制の強化
- 公共交通**
  - 1 公共交通の維持と活用の推進
  - 2 北陸新幹線福井・敦賀開業や中部縦貫自動車道県内全線開通、人口減少社会を見据えた地域交通のあり方の検討

★ P2 第2期大野市総合戦略 関連項目

## まちづくりのためにみんなができること

みんなの取り組みが未来(将来)の大野をつくる"まちづくり"につながります。できることから取り組みましょう。



**自然環境・ごみ**

まちを綺麗にしよう!

ごみの減量やごみ拾い、清掃活動などに、楽しみながら取り組もう

**生活環境**

大野の魅力を守ろう!

自宅や集会場の周辺に花を植えるなど、景観づくりの活動に参加しよう

QRを読み込んでくれたまえ!

**水環境**

大野の自然をみんなで大切に守ろう!

大切な森林や農地を守ろう

**消防・減災**

いざという時に備え、避難経路や情報の入手方法などを確認しよう

# 地域づくり

## 基本目標

みんなでつながり地域が  
生き生きと輝くまち

## 取り組みの方針

「結の心」で共に助け合い  
支え合い、人のつながりを  
大切にしながら、多様な  
人材を確保し、活力のある  
地域を次世代につなげていくこと

- ✓ 公民館を中心に、地域福祉、防災・防犯、空き家・空き地対策、伝統文化の継承などを地域における重要課題と位置付け、地域活動の活性化や世代間交流とともに一体的に取り組む
- ✓ 若者の地域活動への参加や自主的な活動を通してリーダーを育成する
- ✓ 関係人口の創出と拡大、移住者の受け入れに積極的に取り組む

## 今後5年間に取り組むこと

### ひと・地域

- 1 地域を担う人づくりや生涯学習の推進 ★IV
- 2 地域での交流と支え合い ★IV
- 3 地域住民の活動拠点づくり ★IV

### 防災力・防犯力

- 1 地域における防災力の充実と強化
- 2 犯罪や事故の防止
- 3 空き家などの対策の推進

### 文化芸術

- 1 文化芸術の振興と継承の推進 ★IV
- 2 文化遺産・自然遺産の保護と活用 ★IV
- 3 郷土の歴史や文化の魅力発信 ★IV

### 移住定住

- 1 住まいや仕事の確保の支援 ★II
- 2 地域での受け入れ環境の整備 ★II
- 3 大野の魅力発信 ★II

★ P2 第2期大野市総合戦略 関連項目

## まちづくりのために みんなができること

みんなの取り組みが未来(将来)の大野をつくる"まちづくり"につながります。できることから取り組みましょう。



**ひと・地域**  
おはようございます!!  
地域で日常的な声掛けを行おう

**防災力・防犯力**  
避難場所はココ! 備蓄品の準備も忘れずに!  
災害に備え、備蓄品の準備や避難場所の確認を行い、地域の避難訓練に参加しよう

QRを読み込んでくれたまえ!

**文化芸術**  
大野市の祭り・伝統文化を楽しんでね!  
市外の人にも祭りや伝統文化を楽しんでもらえるよう働き掛けよう

**移住定住**  
助け合いの心を大事にしよう!!  
市外から来られた人を「結の心」で受け入れよう

# 行政経営

## 基本目標

### 結のまちを持続的に支える自治体経営

#### 取り組みの方針

持続可能なまちづくりを進め、将来像を実現するため、行財政の最適化と、限られた資源を最大限生かした新たな発想の下で挑戦していくこと

- ✓「経営管理」の観点に立ち、公共施設の再編や次世代技術の導入などに取り組み、行政の効率化と財政の健全化を推進する
- ✓選択と集中による市民ニーズに応じた事業展開
- ✓部局横断的な組織づくりを進めるとともに、時代の変化や市政の課題に対処できる職員の育成に取り組む

これまで以上に市民とともに、積極的にまちづくりを進めていくこと

- ✓様々な媒体の活用による市政情報の発信や、市民から意見を聞く場を設ける
- ✓若者や女性など幅広い層が市政に参画できる機会を増やす⇒市民に開かれた市政運営と市民と協働したまちづくりに積極的に取り組む

#### 今後5年間に取り組むこと

#### 情報共有

- 1 情報発信や情報提供の充実 ★II
- 2 施策情報の共有と市民意見の市政への反映

#### 行財政

- 1 持続可能な財政運営
- 2 次世代を見据えた「シゴト改革」
- 3 人材育成と組織の整備
- 4 市有財産の適正管理と、効果的で効率的な活用

#### 協働・連携

- 1 市民協働のまちづくりの推進 ★IV
- 2 他自治体などとの協働や連携 ★IV

#### 市民サービス

- 1 申請などの手続きのオンライン化の推進
- 2 分かりやすく丁寧な市民サービスの提供



★ P2 第2期大野市総合戦略 関連項目

## まちづくりのためにみんなができること

みんなの取り組みが未来(将来)の大野をつくる"まちづくり"につながります。できることから取り組みましょう。



**情報共有**

早速登録しよう!!

手軽にSNSで情報をチェック!!

大野市が発信するSNSに登録しよう

**市民サービス**

保険証としての利用など便利に!!

マイナンバーカードを取得し、活用しよう

**協働・連携**

清掃活動をしたり、地域のことを調べて発信したりしよう

学校や職場、団体の活動を通してまちづくりに参加しよう

**行財政**

公民館

次の人が心地よく利用できるよう考えよう!

みんなが利用する施設を大事にしよう



越前おおの